

株式会社ユニックス

【コーティング製品・技術紹介】

特殊技術で社会に貢献。
「表面処理で応える東大阪ブランドのウレタンコーティング」

【第7回 KIAC主催 講演会・キラリと光る技術のプレゼン大会】

日時：2026年 2月27日 金曜日

13:30～17:00

場所：大阪産業創造館 5F 研修室 A・B

報告者：町田 泰久



目次

contents

- 会社概要と事業紹介
- 超高耐摩耗ウレタンコーティング「**ユニレタン®**」
- 低摩擦高耐摩耗ウレタンコーティング「**テフタン®**」
- 用途・性能・安全性・事例紹介

ユニックスってどんな会社？



会社紹介-②

Company introduction

- ・独自技術と自社コーティングブランド製品を展開する表面処理企業
- ・ものづくりの町東大阪市に本社を置き創業40年目の少数精銳プロ集団
- ・社会情勢や環境に配慮した製品、技術の研究開発を続ける。
- ・自治体やメディアから多数の認証、認定、表彰を受ける。
- ・健康経営を掲げ「健康で楽しく働ける社風創り」を目指す。

ユニックスについて
知りたいこと



会社紹介-③ 東大阪市 本社工場

Company introduction



会社紹介-④

Company introduction (概要)

- ・商号 株式会社ユニックス
- ・創業 昭和59年8月8日
- ・資本金 2200万円
- ・事業所 本社・工場 大阪府東大阪市加納4丁目14番31
- ・従業員 15名
- ・海外拠点 KOREA UNICS (仁川)
- ・表彰・認定 大阪府ものづくり優良企業賞「匠」
日刊工業新聞社賞
東大阪ブランド「オンリーワン製品」
きんぼし東大阪
エコアクション21
健康経営優良企業2024
事業継続計画2024
- ・認証



事業内容

多彩な表面処理と特殊加工で問題解決。

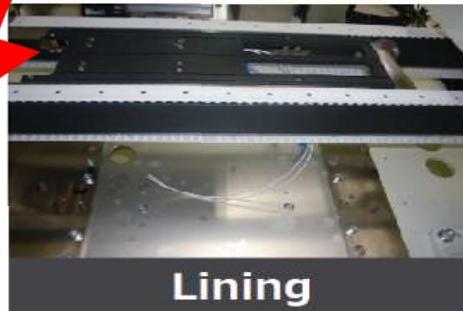
当社の技術・サービス



Coating

コーティング 加工

ユニックス特有のウレタンコーティングをはじめ、各種フッ素コーティングやその他の樹脂コーティング、メッキ、熱処理、塗化処理等々の様々な表面処理に対応することができます。



Lining

ライニング 加工

ウレタンシートやベルト用シート、シリコンシートなど各社指定の材料ライニング加工です。耐震・耐油性接着剤の使用で長寿命の加工、また騒音を減らすサイレントシートも提供しています。



On-site Construction

出張施工・工事

お客様の工場内はもちろんのこと、屋外の作業現場におきましてもウレタンコーティング施工をお引き受けいたします。



“あきらめない”
提案力



表面処理加工の
ワンストップ提供



Engineering Plastics

エンプラ 加工

各種産業機械・ロボットなどに幅広く使用される軽量かつ強靭なエンジニアリングプラスチック部品を、ニーズに応じた設計・改修からNC加工や汎用機械による単品加工まで、要望に応じて製作いたします。



R & D

新原料・新製品開発

「こんな表面処理できないか」をご相談ください。ご相談により、また現物サンプルをお持ち頂ければ、試作・施工・量産施工まで、ユニックスがご提案させて頂きます。



Coating agents sales

各種コーティング剤販売

各種材料を用意しています。
見積りに際しまして、原料・厚さ・コスト等について相談させて頂いています。
また、食品衛生法、RoHS規格などの公式試験成績書を用意しています。

オリジナル機能性塗装を中心
に事業を展開。

要望に応じて研究開発を行
い提案が出来る。

「ユニレタン®について」 -①

About Uniletane®

ユニックスのウレタンコーティング
耐摩耗性に特化 2液硬化型
「ユニレタン®USシリーズ」



「ユニレタン®について」 -②

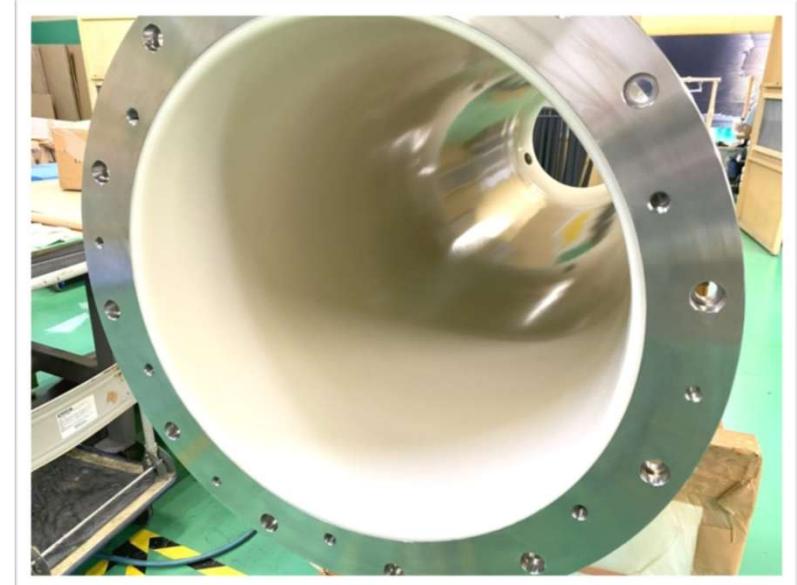
About Uniletane®

- **ユニレタン®とは**、当社の長年蓄積した開発実績をもとに、「産学連携」による経済産業省主管「戦略的基盤技術高度化支援事業」に採択され製品化した**「2液硬化型ポリウレタン塗料」**です。
- 特に**耐久性・耐摩耗性に特化**した設計で、ポリウレタン樹脂でありながら**金属と同等の耐摩耗性**を付与する事に成功。常温硬化の優位性に加え、独自の添加技術や表面粗度の調節技能を生かすことで、より多彩なグレードを開発しています。
- 有機溶剤を使用していますが、**食品衛生法規格**基準370号、**RoHS指令**などには**適合**して**安全面**にも**配慮**しています。

「ユニレタン®について」 -③

About Uniletane®

- 柔軟で強靭な塗膜特性を持つ
「ユニレタン®」は様々な生産設備を
摩耗から保護いたします。
- 設備の運用条件や仕様、ワーク特性
に合わせて細かく調整ができ、
セラミック溶射より安価で、フッ素
コーティングより塗膜は数倍強靭です。
- さらに剥離再コーティングする事で、
基材を何度もリサイクル可能でき
経済的です。



ベツセル筒 5mmコーティング

「ユニレタン®について」 -④

About Uniletane®

- ・金属と同等の高い耐摩耗性を発揮

高い
耐摩耗性

高い
安全性

多機能性

リサイクル
性

- ・高摩擦係数
- ・高弾性・消音
- ・帯電防止
- ・面粗度調整

- ・食品衛生法
- ・RoHS 指令に適合

価値ある製品「東大阪ブランド認定加工」

モノづくりのまち東大阪市で生まれた優れた製品たち

HIGASHIOSAKA
BRAND



高機能ポリウレタンコーティング加工ラインアップ

High-performance polyurethane coating processing lineup

- ・「ユニレタン®」コーティング・「テフタン®」コーティング

製品分類	タイプ	基本組成		対応可能な着色	対応可能な表面仕上げ					硬度		
		記号	機能添加剤		平面	梨地パターン						
						細目	→	→	粗目			
ユニレタン®	基本型	(US2000)	-	緑・青・黒・白・他	○	○	○	○	○	85~90		
	超高耐摩耗性	(US3000)	-	緑・青・黒・白・他	○		○	○		80~85		
	帯電防止 (体積抵抗値 : <5MΩ)	(US1000)	導電性フィラー	標準色:グレー (各色への着色も可能)	○	○	○			85~90		
テフタン®	基本型	UNK	シリコーン系	緑・青・黒・白・他	○					85~90		
	すべり性の強化	UNF	フッ素樹脂	緑・青・黒・白・他	○					80~85		
	すべり性の強化と その耐久性向上	UNKF	フッ素樹脂	緑・青・黒・白・他	○					80~85		

「ユニレタン®」の技術的解説 - ①

Technical Explanation of Uniletane®

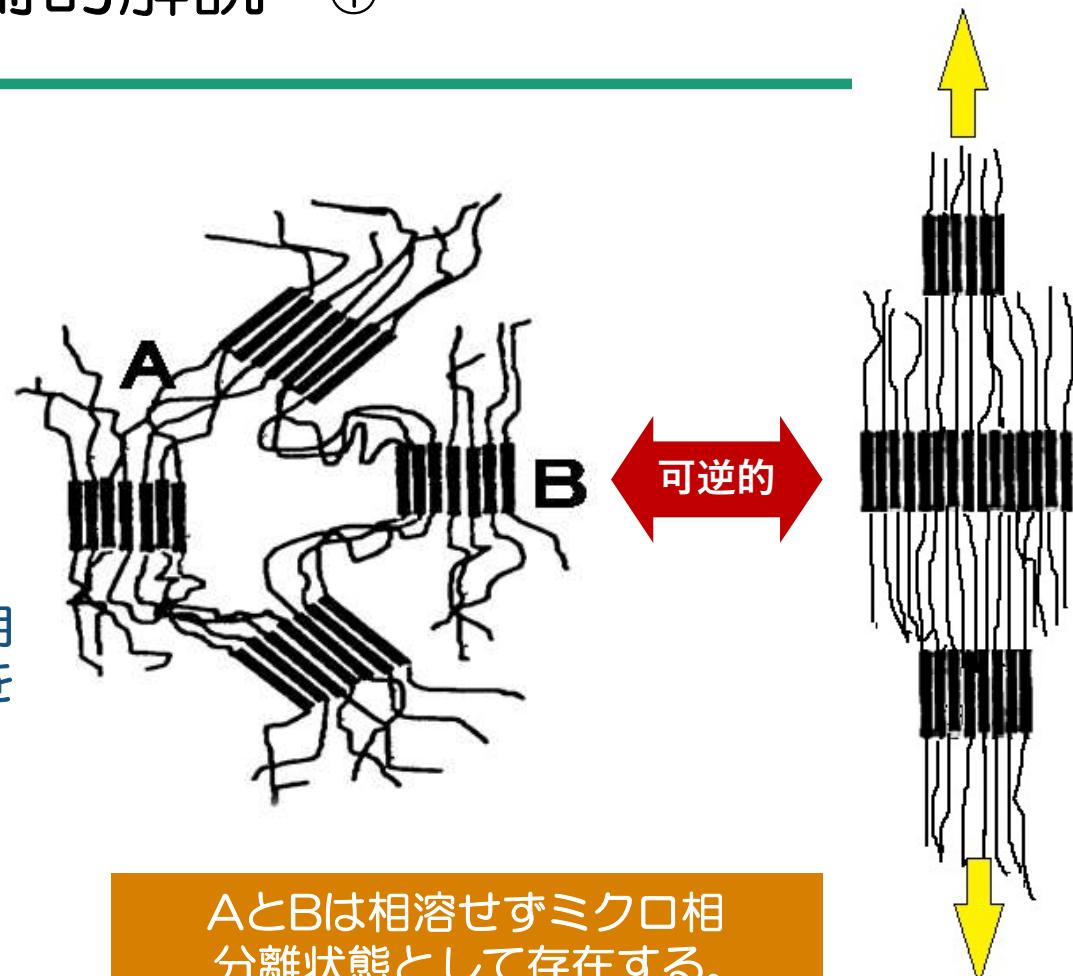
ポリウレタンの特徴

分子構造は、下記二重相から構成

A : ソフトセグメント
(ポリオール部分)

B : ハードセグメント
(ウレタン・ウレア結合等)

→水素結合による分子間相互作用
により、強固な物理架橋構造を
形成する。



AとBは相溶せずミクロ相
分離状態として存在する。

「ユニレタン®」の技術的解説 - ②

Technical Explanation of Uniletane®

ソフトセグメント

平均分子量1000以上の
高分子ポリオール使用に
よる柔軟性の付与

ハードセグメント

- 平面的、直線的、対照的な分子構造のイソシアネートによる水素結合力の向上
- ウレタン結合
ウレア結合
ビュレット結合

比率の最適化



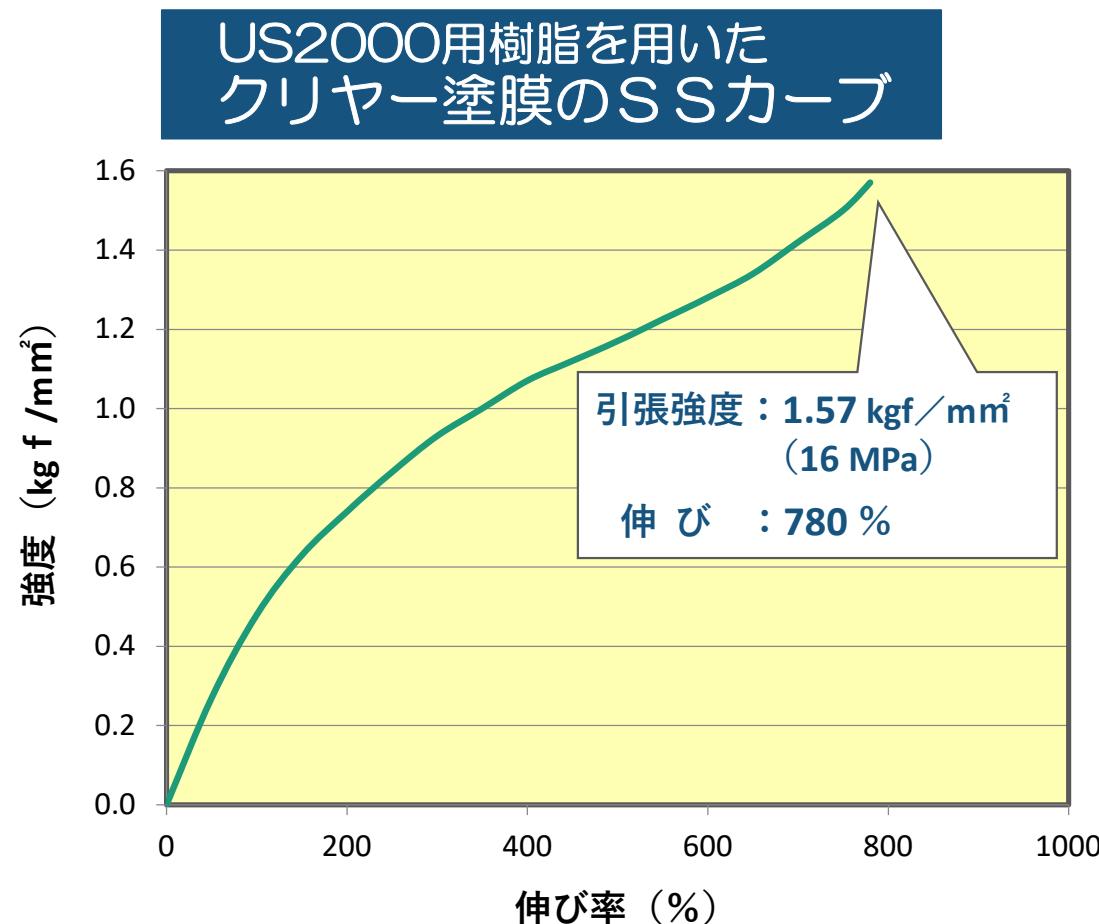
ミクロ相分離構造
がより発達し、
ゴム弹性塗膜を形成

- ◆ 結合点間の分子量は、用いる原材料で決まる。
- ◆ 加硫ゴムと違って、充填剤(カーボン、シカ)無しで優れた機械的性質を發揮する。

塗膜特性は塗装時の配合によりほぼ決まり、その他要因によるバラツキは抑制されるため、品質が安定している。

「ユニレタン®」の技術的解説 - ③

Technical Explanation of Uniletane®



- コーティング塗膜としては、引張強度、伸び共に大きい
- 常に右肩上がりのSSカーブ
→ 外力が掛かったとしても、その部分だけが集中的に変形しない
→ 耐引き裂き性も良好



優れた耐摩耗性

高機能・高耐摩耗性ポリウレタンコーティング-①

High-performance, high-wear-resistant polyurethane coating

高機能ポリウレタンコーティング「ユニレタン®」

・ユニレタン®の特徴

項目	内 容
耐摩耗性	粉体・スラリー摩耗に耐えられる
防振・防音性	優れた弾性によって音波・振動を吸収
弾力性	ゴム硬度80~90度で緩衝性を発揮
耐薬品性・耐油性	おおむねPH4~10の範囲
膜厚調整性	0.1~5mmでシームレスな調整が可能
機能拡大特性	独自添加剤による帯電防止等
食品衛生法適合	厚生労働省告示規格基準適合・欧州RoHS指令試験適合



タンクやミキサー
の摩耗対策に最適



高機能・高耐摩耗性ポリウレタンコーティング-②

High-performance, high-wear-resistant polyurethane coating

高機能ポリウレタンコーティング「ユニレタン®」

・極めて高い耐摩耗性能

テーバー摩耗試験→

種類	摩耗値 (mg)
ユニレタン US3000	3~10
ユニレタン US2000	20~25
超高分子ポリエチレン	23
ユニレタン US1000	24~28
汎用ポリウレタン（他社）	35~50
耐摩耗鋼板	62
ステンレスSUS304	82
炭素鋼板	100
塩化ビニル	532



高機能・高耐摩耗性ポリウレタンコーティング-③

High-performance, high-wear-resistant polyurethane coating

高機能ポリウレタンコーティング「ユニレタン®」

・優れた耐薬品性能

薬 品	短時間	長時間
酢酸20%	△	×
塩酸5%	○	○
硫酸20%	○	△
アンモニア水	○	○
灯油	○	○
ガソリン	○	○
ビール	○	○
塩水5%	○	○



ユニレタン®シリーズ

高機能・高耐摩耗性ポリウレタンコーティング -④

High-performance, high-wear-resistant polyurethane coating

高機能ポリウレタンコーティング「ユニレタン®」

表面処理で応えるプロ集団

- ・ハンドスプレー方式による積層コーティング
熟練の職人がお客様のニーズにお応えし、
1つ1つ丁寧に作業を行います

対象物：粉体ミキサー

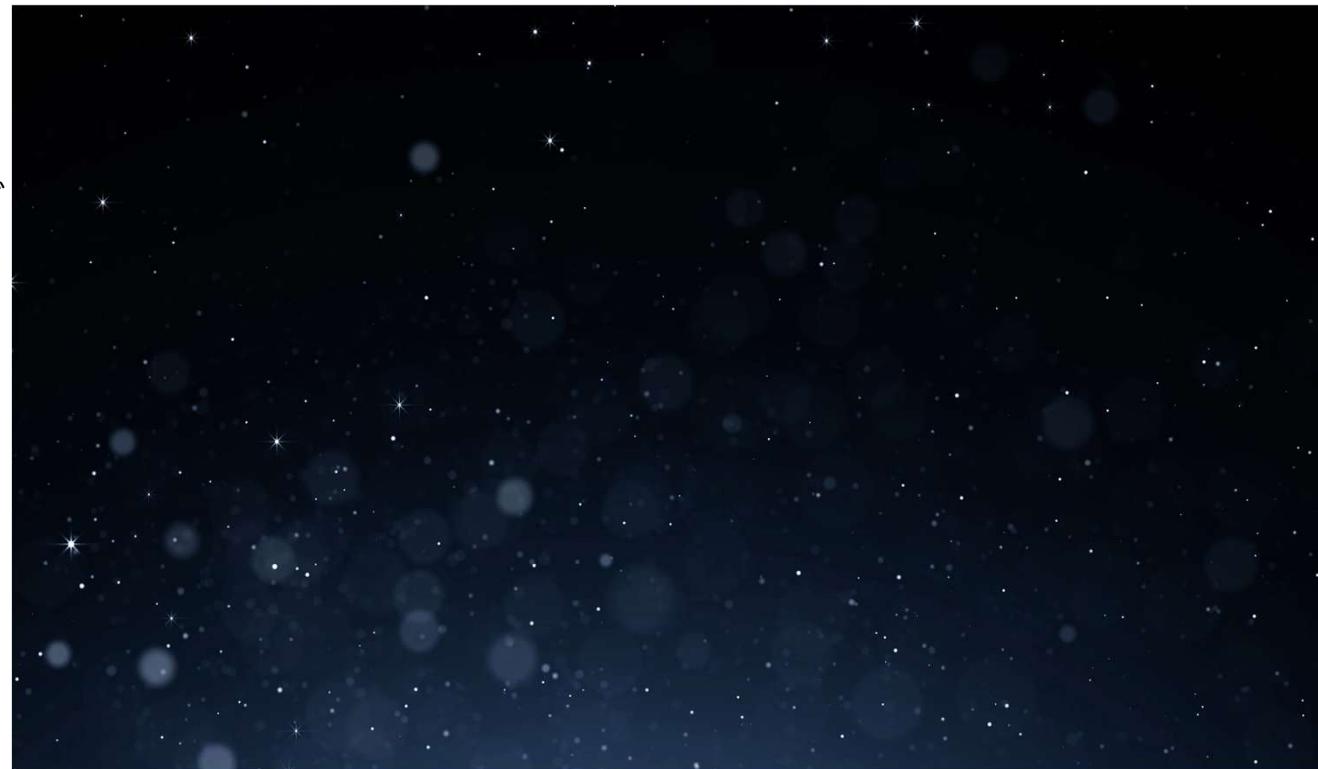
仕様：高耐摩耗ポリウレタン

ユニレタン® US3000 3mm

無着色 蓋、本体

効果：高耐摩耗効果

金属コンタミ防止効果

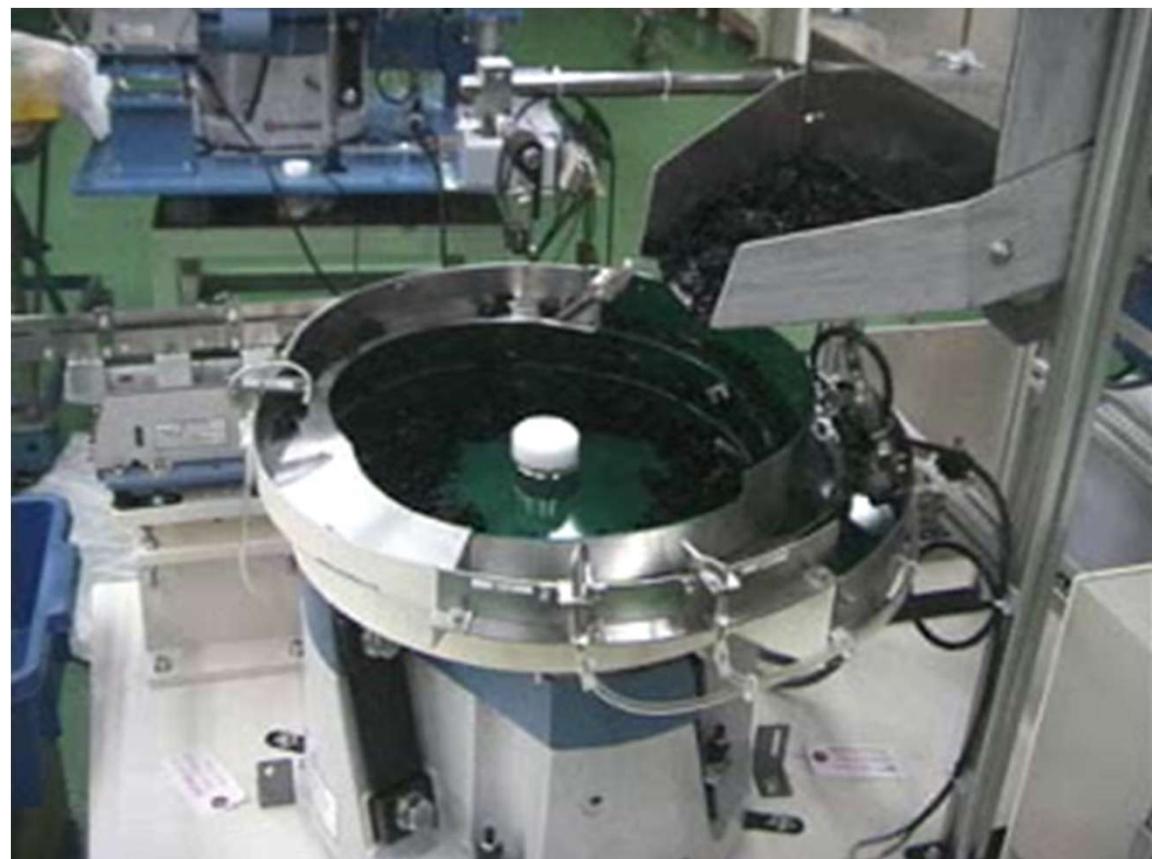


高機能・高耐摩耗性ポリウレタンコーティング-⑤

High-performance, high-wear-resistant polyurethane coating

バーツフィーダへの転用

【部品供給機への施工】
耐摩耗・消音・傷防止・効率向上



「ユニレタン®導入実績」

Uniletane® Introduction Results

- 粉碎機
- 集塵機
- 分級機
- 振動トラフ
- 空気輸送配管
- ふるい機
- ダンパー
- ミキサー
- 混練機
- 各種原料タンク
- バレルコンテナ
- ホッパ
- シート など多数



資料 : Google
写真はイメージです。



こんなお悩み
ありませんか？

「テフタン®について」 -①

About Tefthane®

ユニックスのウレタンコーティング
低摩擦・高耐摩耗 2液硬化型
「テフタン®シリーズ」



「テフタン®について」 -②

About Tefthane®

・テフタン®とは

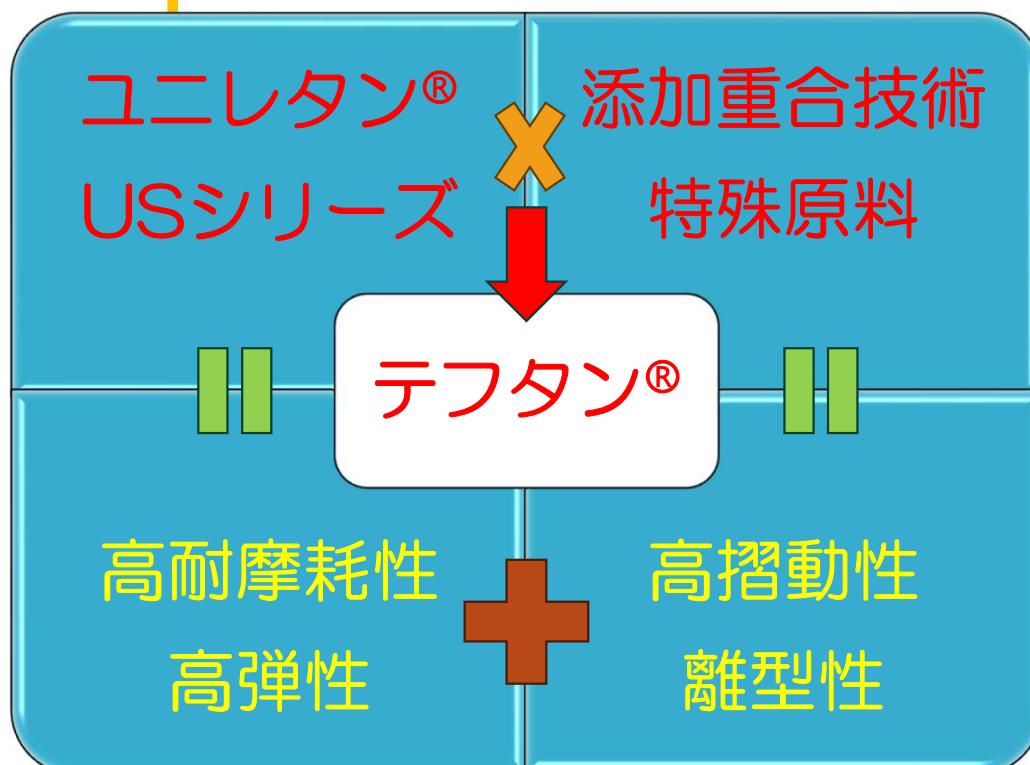
卓越した耐久性を誇るポリウレタン塗料「ユニレタン®」USシリーズを基本として当社が保有する**特殊添加重合技術**を導入する事で塗膜の表面**摩擦抵抗を極限まで低下させ**、フッ素塗料と同等の摺動性を実現した**「2液硬化型ポリウレタン塗料」**です。

- 特に**摺動性、非粘着性を強化**した設計で、主にワークの**付着軽減、残留防止、金属コンタミ防止**など**低摩擦・高耐摩耗**特性を必要とするシーンで多数導入されています。
- 有機溶剤を使用しているが、**食品衛生法規格**基準370号、**RoHS指令**に**適合**しているグレードを選択する事も可能です。

「低摩擦・高耐摩耗性ポリウレタンコーティング」 -①

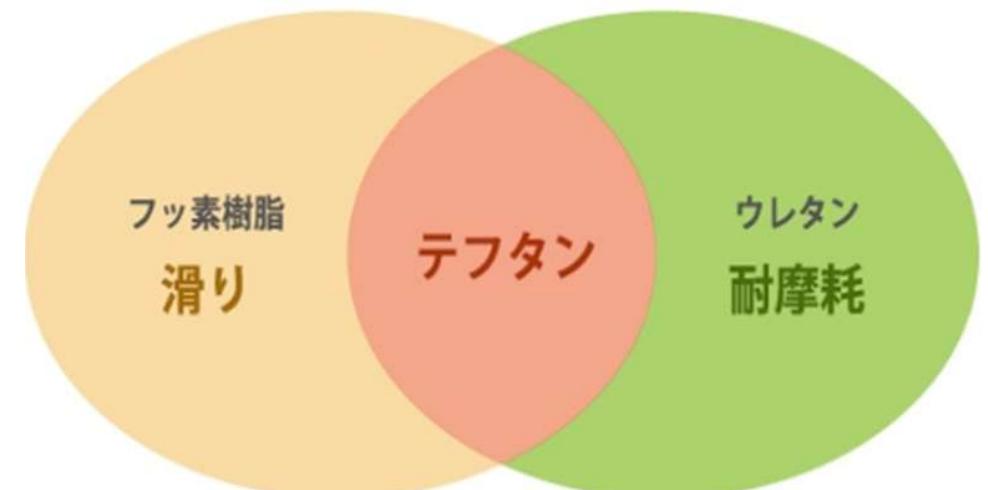
Low friction and high wear resistance polyurethane coating

特殊配合技術によりユニレタンの持つ耐久性に低摩擦をプラス！2液硬化型、常温乾燥ハンドスプレー方式にて低摩擦で強靭な被膜形成を実現。



摺動性を高め、離型特性を付与した、まったく新しいタイプのコーティング！
『テフタン®コーティング シリーズ』

「テフタン®」コーティングとは



低摩擦・高耐摩耗性ポリウレタンコーティング-②

褶動性を高め、離型特性を付与した、まったく新しいタイプのコーティング！

『テフタン[®]コーティング シリーズ』

品番	摩擦係数 ※1	摩耗量 (mg)※2	引張強度 (kgf/mm ²)	伸び率 (%)	表面抵抗 (MΩ)※3	ゴム硬度 ※4
UNK	0.08~0.13	8~14	1.8~2.3	600~1200	>100	70~80
UNF	0.1~0.18	10~18	1.8~2.5	400~800	>100	75~85
UNKF	0.06~0.12	6~12	1.6~2.1	500~1000	>100	73~83

※1 摩擦係数 : SUS304 2Bを対被試験材とした動摩擦係数です。

※2 摩耗量 : テーバー試験(荷重 4.9N 摩耗輪 H18 回数 1000回)における摩耗量

※3 表面抵抗 : メガ抵抗試験器 電圧500V下による測定値

※4 ゴム硬度 : ショナーA ゴム硬度計による測定値

「テフタン®」の技術的解説

Technical Explanation of Tefthane®

UNKの概要（シリコーン変性タイプ）

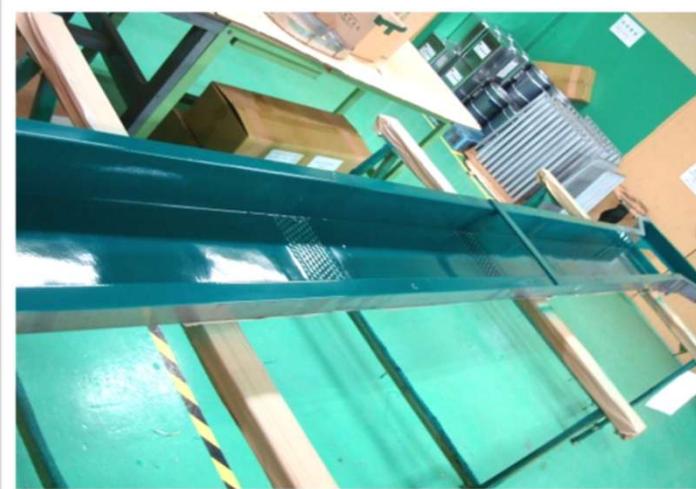
- シリコーンをポリウレタン構造の中に組込んだ分子構造で、耐久性に優れる。
- シリコーン部は、ポリウレタン構造から外部へ鎖状分子が突き出た形状で(右図参照)、側鎖はメチル基で構成
→ 表面エネルギーが小さい：滑り性、離型性が優れてる。
(動摩擦係数はテフロン単体に近く0.08~0.13を示す)
- 溶解度係数SP値が小さい：多くの一般的有機物との相溶性が低く、凝着摩耗が発生しにくい。
- 食品衛生法の一般規格に合格しており、食品関係での実績有り。



「テフタン®導入実績」

Tefthane® introduction Results

- 振動トラフ
- ふるい機
- 混練機
- 原料タンク
- スラリータンク
- ホッパ
- シート
- ガイド
- バケット
- 攪拌羽根
- プロア など多数



対象物：冷凍食品搬送トラフ
仕様：「テフタン®」UNK2200
1ミリ厚 緑色
効果：残留防止・摩耗防止



対象物：セラミック材料用
振動ふるい機
仕様：「テフタン®」UNK2200
2mm厚 無着色
効果：残留防止・ワーク保護

「安全性について」

Safety

ユニックスのウレタンコーティング

「安全性」



「食品衛生法・食品・添加物等 規格基準適合」

Conformance to the Food Sanitation Law, Foods, additives, etc. standards

当社の高機能ポリウレタン塗料「ユニレタン®、テフタン®」コーティング製品は、**食品規格**ならびに、**RoHs指令 (RoHs規格2を含む)** 共に**適合**しております、**食品業界でも安心してご使用いただけます。**
さらに、お客様のご希望により、簡易的な過マンガン酸カリウム消費量試験を自社で行うことが可能となっております。

試験成績報告書

試験者名：株式会社 ユニックス
住所：大阪府東大阪市加納町1丁目14-31

試験内容：食品衛生法・食品・添加物等の規格基準 (昭和34年厚生省告示第370号) 一般財團法人 日本文化用品安全試験所
試験年月日：令和4年 3月 20日

合計 4年 3月 20日にご依頼のありました試料の試験結果を、以下にご報告申し上げます。

試験品名	テフタン UME2200-C [材質PVC, 白色]
試験項目	食品衛生法・食品・添加物等の規格基準 (昭和34年厚生省告示第370号)
試験方法	令和4年 3月 20日

1. 試験結果
食品衛生法・食品・添加物等の規格基準 (昭和34年厚生省告示第370号)
（一）食品・介護用厚生省告示第370号
試験結果及び試験回数D-1(2/11)-一般規格
2. 試験結果

試験項目	規格基準	試験結果
【材質試験】 テフラン	100g±5g 12T 100g±5g 12T	適合 (100g±5g 12T) 適合 (100g±5g 12T)
【塗装試験】 塗合量 (mlとして) 上塗り塗装のときの消費量 第一回塗装のときの消費量	1x6ml 12T 10x6ml 12T	適合 (1x6ml 12T) 適合 (10x6ml 12T)

以上結果は食品衛生法・食品・添加物等の規格基準 (昭和34年厚生省告示第370号) に適合する。
～～以下余白～～



株式会社ユニックス

証明書

N.o. 9-12000151302 平成24年4月18日

大阪府東大阪市加納町1丁目
株式会社 ユニックス

一般財團法人 化学研究会新規機器
高分子試験・評定センター
大阪本部会員
西日本支所会員
〒532-0012 大阪府東大阪市加納町1丁目14-31
TEL 06-6786-0214 FAX 06-6786-0221

責任者名の試料についての試験結果は下記のとおりであることを証明します。

記

品名	ID-2000
試験方法	食品衛生法・食品・添加物等の規格基準 (昭和34年厚生省告示第370号) （一）食品・介護用厚生省告示第370号
試験年月日	平成24年3月18日

試験結果

試験項目	規格基準	試験結果
【材質試験】 テフラン	100g±5g 12T 100g±5g 12T	適合する 適合する
【塗装試験】 塗合量 (mlとして) 上塗り塗装のときの消費量 第一回塗装のときの消費量	1x6ml 12T 10x6ml 12T	適合する 適合する

上記結果は食品衛生法・食品・添加物等の規格基準 (昭和34年厚生省告示第370号) に適合する。
～～以下余白～～

証明書

N.o. 9-12000002001 令和2年3月10日

大阪府東大阪市加納町1丁目
株式会社 ユニックス

一般財團法人 化学研究会新規機器
高分子試験・評定センター
大阪本部会員
西日本支所会員
〒532-0012 大阪府東大阪市加納町1丁目14-31
TEL 06-6786-0214 FAX 06-6786-0221

責任者名の試料についての試験結果は下記のとおりであることを証明します。

記

品名	ID-2000 (ホワイト)
試験方法	食品衛生法・食品・添加物等の規格基準 (昭和34年厚生省告示第370号) （一）食品・介護用厚生省告示第370号
試験年月日	平成24年3月10日

試験結果

試験項目	規格基準	試験結果
【材質試験】 テフラン	100g±5g 12T 100g±5g 12T	適合する 適合する
【塗装試験】 塗合量 (mlとして) 上塗り塗装のときの消費量 第一回塗装のときの消費量	1x6ml 12T 10x6ml 12T	適合する 適合する

上記結果は食品衛生法・食品・添加物等の規格基準 (昭和34年厚生省告示第370号) に適合する。
～～以下余白～～

「過マンガン酸カリウム消費量試験」-①

Potassium permanganate consumption test

食品関連に使用するコーティング材は、含有する化学物質等が溶出しないよう食品衛生法でその規格基準が定められており、「ユニレタン®」「テフタン®」ともに下記の一般規格が適用されます。

試験区分	試験項目	規格値
材質試験	カドミウム、鉛	100 $\mu\text{g}/\text{g}$ 以下
溶出試験	重金属 過マンガン酸カリウム消費量	1 $\mu\text{g}/\text{ml}$ 以下 10 $\mu\text{g}/\text{ml}$ 以下

上記の中で、弊社内で実施する原料の一部合成およびコーティング時の調合の影響を受ける「過マンガン酸カリウム消費量」については、**社内で検査を実施する体制**を整えています。

「過マンガン酸カリウム消費量試験」-②

Potassium permanganate consumption test

過マンガン酸カリウム消費量 試験方法

1. 試験体からの有機物溶出
試料を水でよく洗い、試料の表面積 1cm² につき 2ml の割合の水に漬け、60°Cに保ちながら 30 分間放置（表面積 50 cm² で 100ml → シートサンプル: 5cm × 5cm で表裏合計の表面積 = 50 cm²）

2. 滴定
【簡便法】
① 三角フラスコに水 100ml、硫酸(1→3)5ml 及び 0.005 mol/L の過マンガン酸カリウム 2ml を入れ、5 分間煮沸後、液を捨て水で洗う。
② 「水 50ml + 硫酸(1→3)2.5ml + 0.005mol/L の過マンガン酸カリウム 2ml」を 5 分間煮沸
③ 加熱を止め、直ちに 0.005 mol/L のシウ酸 5ml を加え脱色させる。
④ 0.005mol/L の過マンガン酸カリウムで滴定
⑤ 「試験溶液 50ml + 硫酸(1→3)2.5ml + 0.005mol/L の過マンガン酸カリウム 2ml に④の滴定量を加えた量」を 5 分間煮沸
⑥ 加熱を止め、直ちに 0.005 mol/L のシウ酸 5ml を加え脱色させる。
⑦ 0.005mol/L の過マンガン酸カリウムで滴定

3. 過マンガン酸カリウム消費量の計算
◆過マンガン酸カリウム消費量(μg/ml) = 15.8a (過マンガン酸カリウム分子量: 158)
(a: ⑦の過マンガン酸カリウム滴定量(ml))

(注意点)
硫酸を調製する際は、突沸の危険があるので必ず水の中に硫酸を入れるようにする。また、反応によって発熱するのでやけどに注意する。こぼれたときにはよく濡れた雑巾で拭く。
(参考)
硫酸で酸性にした試料水に過マンガン酸カリウムを加えて加熱すると、試料水中の有機物など被酸化性物質は酸化され過マンガン酸カリウムが消費される。次にシウ酸ナトリウムを最初に添加した過マンガン酸カリウムと同量加え、被酸化性物質によって消費された過マンガン酸カリウムと反応させた場合の反応は以下の通り。
$$2\text{MnO}_4^- + 5\text{C}_2\text{O}_4^{2-} + 16\text{H}^+ \rightarrow 2\text{Mn}^{2+} + 10\text{CO}_2 + 8\text{H}_2\text{O}$$

この時、消費された過マンガン酸カリウムの量だけシウ酸ナトリウムが残り、最後に残ったシウ酸ナトリウムを過マンガン酸カリウムで滴定する。

試験方法の要旨

塗膜中の有機物溶出

塗膜を熱湯に漬け放置することで塗膜中の有機物を溶出させ、試料水とする。

過マンガン酸カリウムによる逆滴定

- ◎ 試料水に硫酸、過マンガニ酸カリウムを加え加熱：試料水中の有機物を酸化分解
- ◎ シウ酸を過マンガニ酸カリウム当量分加え、消費された過マンガニ酸カリウム当量分だけシウ酸ナトリウムを残す。
- ◎ 残ったシウ酸を過マンガニ酸カリウムで逆滴定する。

「過マンガン酸カリウム消費量試験」-③

Potassium permanganate consumption test

過マンガン酸カリウム
消費量 試験動画

今回の試験は「簡便法」を
用いて製作しています。

※精密測定ではありません。

$$T = 2\pi \sqrt{\frac{L}{g}}$$

「研究開発」

Research and development

- ・新製品の研究開発も社内に専門家を配置
- ・お客様の要望に迅速対応

・共同研究開発

・適性試験

・物性評価

・トラブル対応

☆専門機関や企業及び大学と連携可能



「現場出張施工」

Exit construction

・ユニレタン® 出張施工例



【海外、日本全国出張施工可能】
搬送不可能な大型設備・工期短縮

積雪による電波障害対策
パラボラアンテナ

摩耗対策、コンタミ対策
生産プラント

「ユニレタン®テフタン®についてよくある質問」

Frequently Asked Questions about UNIRETHANE®, TEFTHAHE®

Q : コーティングはどの様にして施工しますか？

A : ハンドスプレー（手吹き塗装）で施工し、常温乾燥で仕上がります。

Q : どのような母材でも施工可能ですか？

A : ほとんどの金属、樹脂に施工可能です ※（有機溶剤非対応、自己潤滑性、離型性の有るもの除く）

Q : 膜厚はどの程度まで付ける事が出来ますか？

A : 約0.3mm～5mm程度まで施工可能です。範囲外については担当者にご相談ください。

Q : 食品業界での使用は出来ますか？

A : 食品規格370号に適合、RoHs指令に適合しており、安全にご使用いただけます。
※一部の製品は対応しておりません。

Q : 屋外での使用は出来ますか？

A : 屋外での使用は推奨しておりません。※基本的には屋内及び装置、機器などの内装用途。

Q : 現場施工（出張施工）は可能ですか？

A : 日本全国対応しています。※海外施工も一部対応（KOREA UNICS）技術提携

Q : 原料販売（塗料販売は）可能ですか？

A : ユニレタン3種、テフタン1種を販売しています。

施工事例の紹介

Construction Case Studies

- 粉体、粒体に関する生産設備への摩耗及び付着残留問題は、生産工程と密接な関係にあり、適切な対策を講ずることで問題を解決できます。当社の高機能ポリウレタンコーティング「ユニレタン」、「テフタン」コーティングをはじめ様々な表面処理を生産設備へ施工する事により、設備の摩耗対策、寿命延長、金属コンタミ防止、生産効率向上、消音、ブリッジ防止、ワーク保護、メンテナンスコスト削減など大きな経済効果が期待できます。

様々な分野での実績がございますが、その中で一部施工事例をご紹介いたします。

※ 機密保持の関係上掲載出来ない製品が多く、粉体関係の事例が少ないですが、何卒ご了承ください。

施工事例の紹介-ユニレタン® テフタン®

Construction Case Studies UNIRETHANE® TEFTHAHE®

- ・摩耗対策には「ユニレタン®シリーズ」
- ・金属コンタミ防止、生産設備の寿命延長、メンテナンスコスト削減など

☆こうなる前に是非ご相談ください→

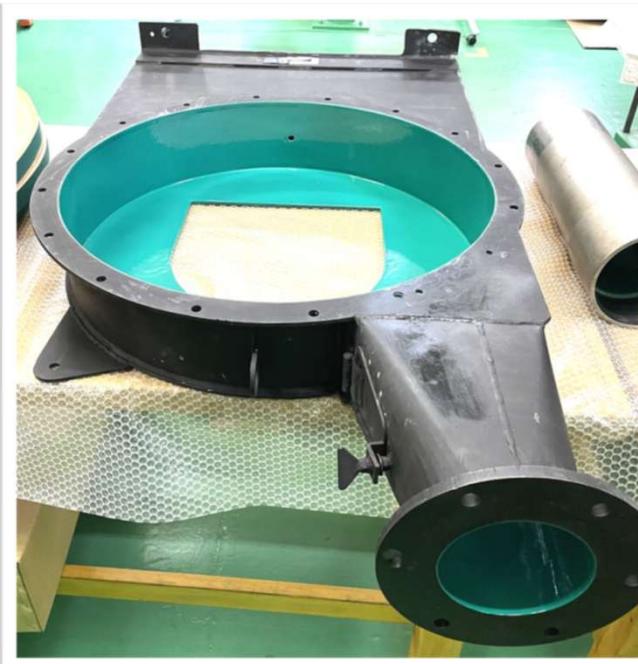
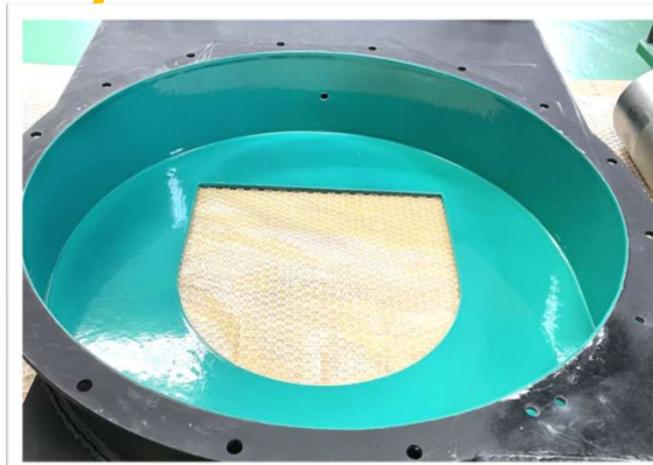
- ・摩耗、付着残留対策には「テフタン®シリーズ」
- ・ワークの付着残留対策、金属コンタミ防止、生産設備の寿命延長、メンテナンスコスト削減など

☆このような問題は是非ご相談ください→



施工事例の紹介-① ブロアー

Construction Case Studies



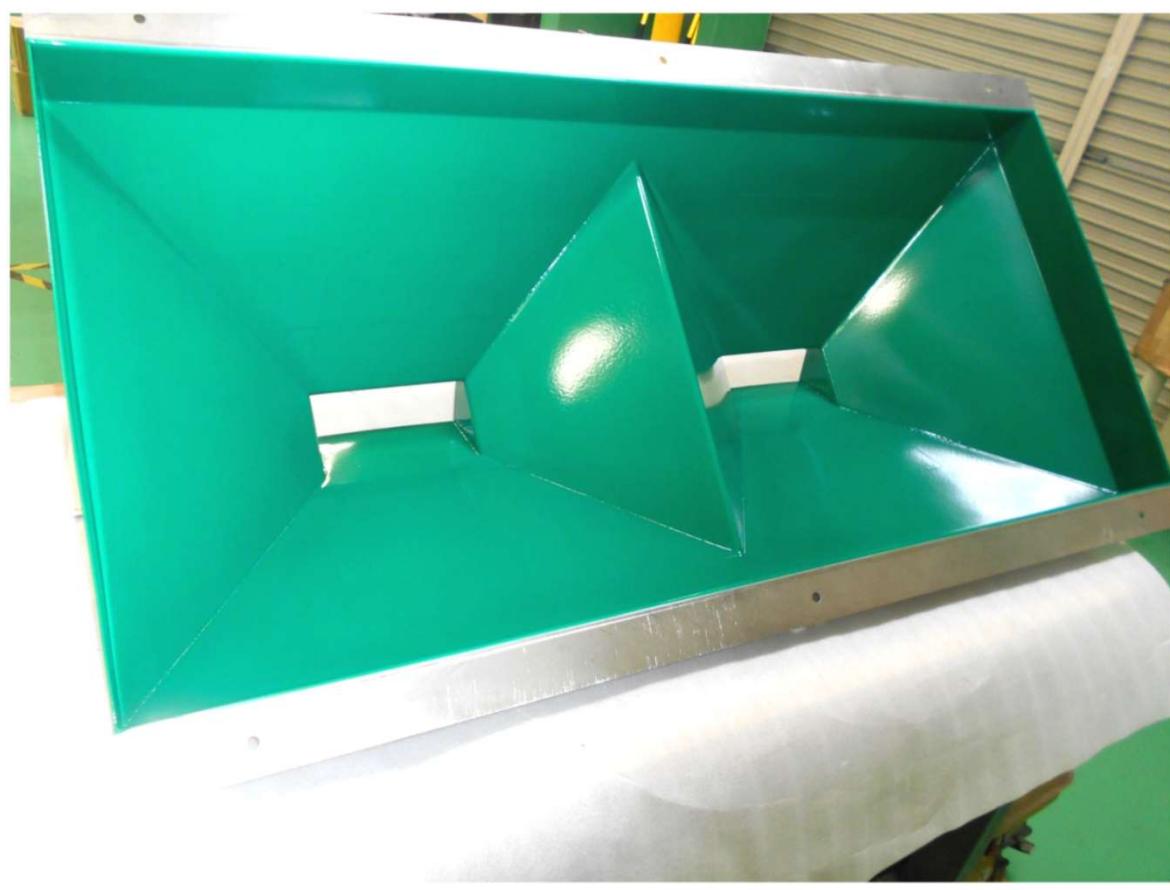
人口降雪機プロア内面を
テフタン®コーティング

<仕様>
「テフタン®UNK2200」
1mm厚 緑

<用途>
人工雪の付着軽減、摩耗対策

施工事例の紹介-② 投入ホッパ

Construction Case Studies Feeding Hopper



投入ホッパ内面をテフタン®
コーティング

<仕様>
「テフタン®UNK2200」
1mm厚 緑

<用途>
ワーク付着、残留軽減、摩耗対策

施工事例の紹介-③ 原料ミキサー

Construction Case Studies Ingredient Mixer



粉体原料ミキサー内面を
ユニレタン®コーティング

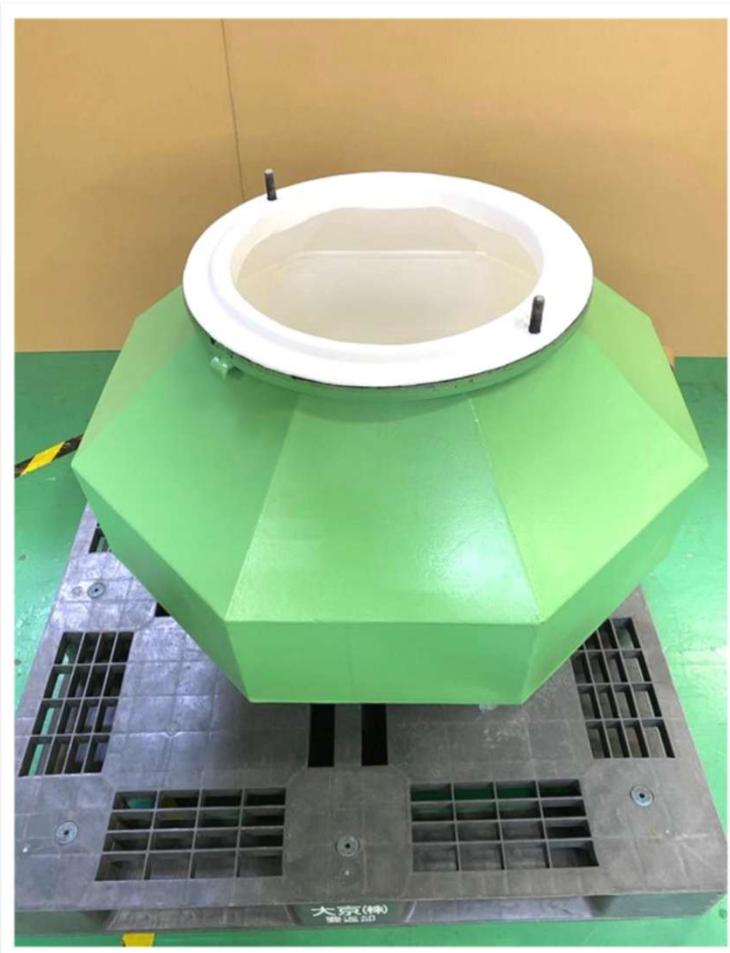
＜仕様＞
「ユニレタン®UN3000」
1 mm厚 無着色

＜用途＞
金属コンタミ防止、摩耗対策
金属接粉防止

施工事例の紹介-④ バレルタンク

Construction Case Studies

Barrel Container



バレルタンク内面をユニレタン® コーティング

＜仕様＞

「ユニレタン®UN2000」

3mm厚 白色

＜用途＞

摩耗対策、ゴムライニングからの置き換え。

※ゴムライニングの再施工は剥離工程時に環境負荷の大きいガスが発生する為、ゴムライニングの再施工を取りやめて、ウレタンコーティングに置き換えることが多い。

施工事例の紹介-⑤ バレルタンク

Construction Case Studies
Barrel Container



バレルタンク内面をユニレタン®
コーティング

<仕様>
「ユニレタン®UN3000」
3mm厚 無着色

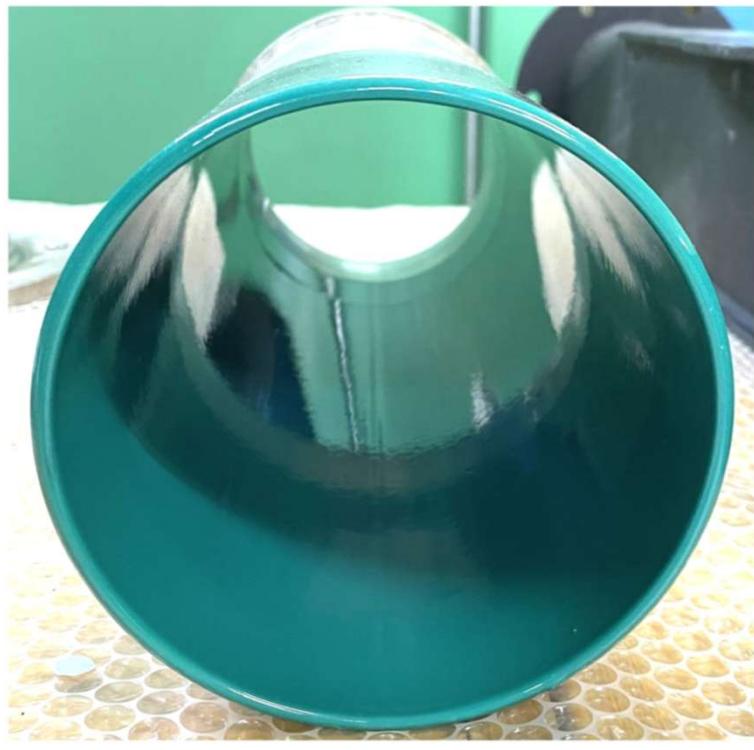
<用途>
摩耗対策、ゴムライニングからの置き換え。

※ゴムライニングの再施工は剥離工程時に環境負荷の大きいガスが発生する為、ゴムライニングの再施工を取りやめて、ウレタンコーティングに置き換えることが多い。

施工事例の紹介-⑥ 接続短管

Construction Case Studies

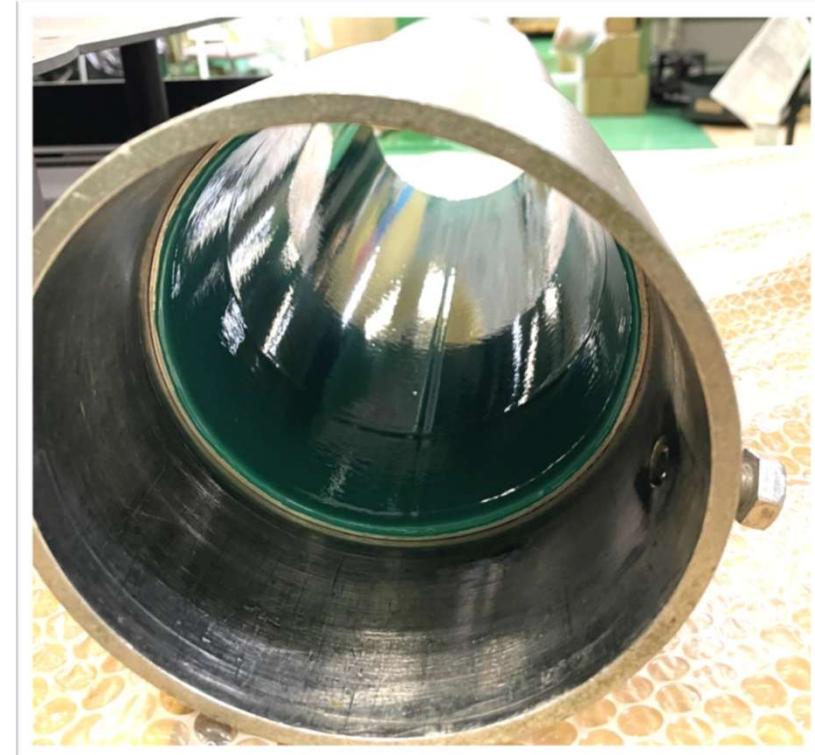
Connecting Short Pipe



接続配管内面をユニレタン®
コーティング

<仕様>
「テフタン®UNK2200」
1mm厚 緑

 株式会社ユニックス



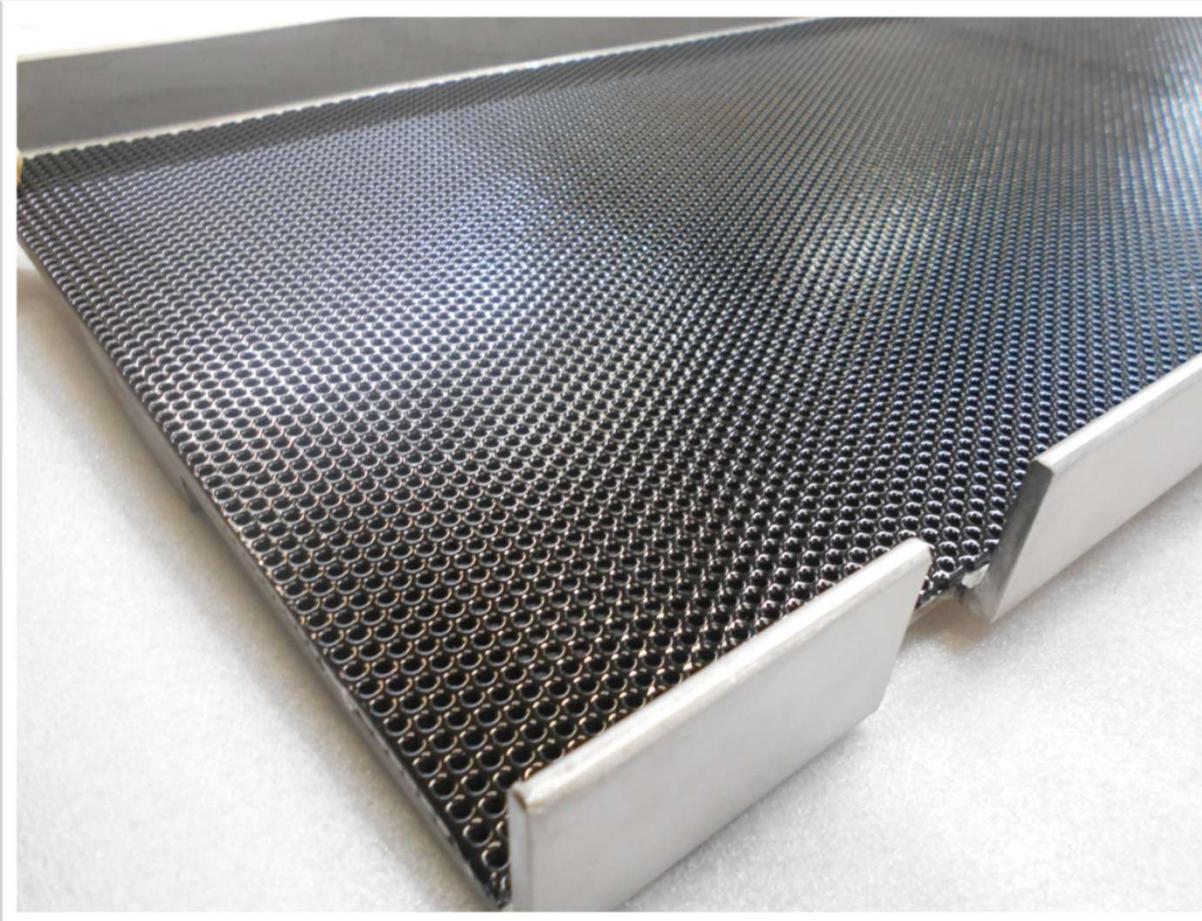
<用途>
ワーク付着、残留軽減、摩耗対策

施工事例の紹介-⑦

Construction Case Studies

トラフ

Trough



トラフパンチング部を
ユニレタン®コーティング

＜仕様＞

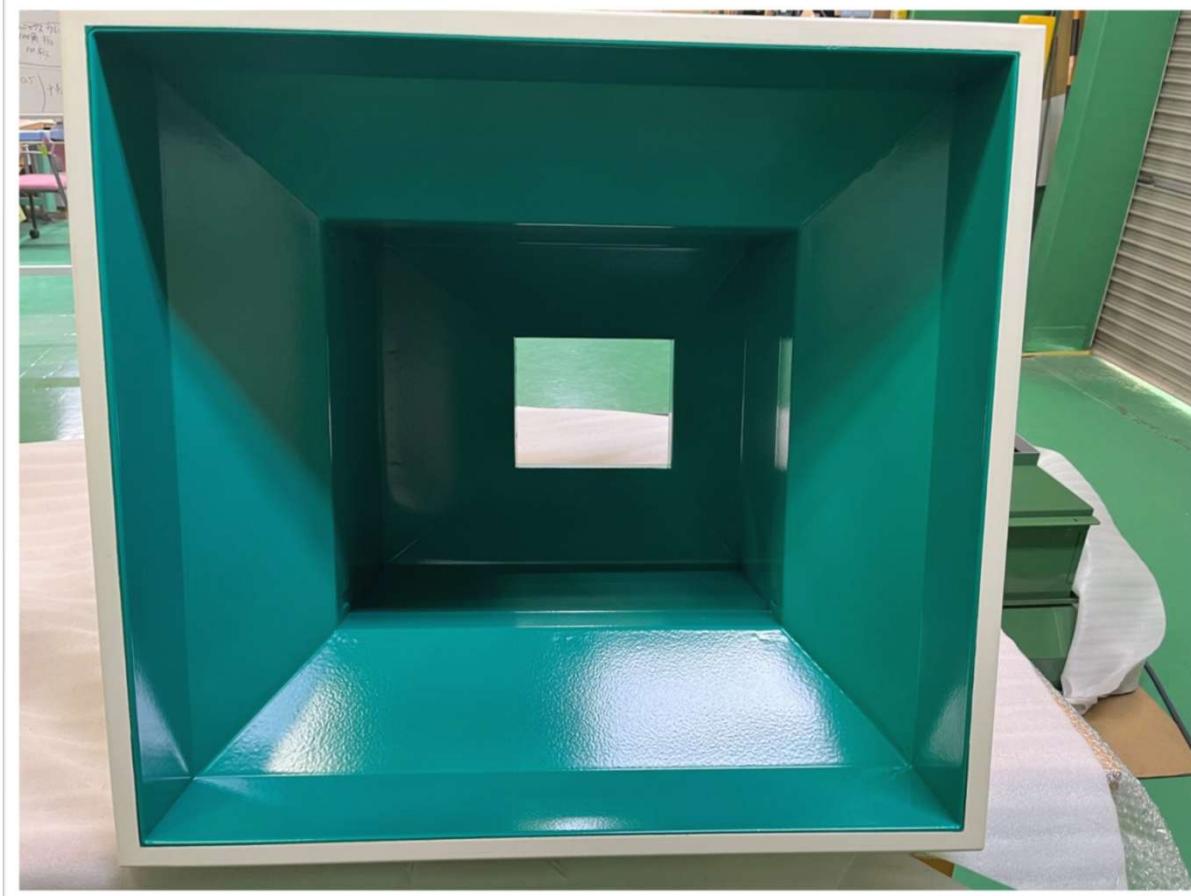
「ユニレタン®UN2000」
0.5mm厚 黒色

＜用途＞

金属コンタミ防止、摩耗対策
ワーク傷防止

施工事例の紹介-⑧ 投入タンク

Construction Case Studies Feeding tank



投入タンク内面を
テフタン®コーティング

<仕様>
「テフタン®UNKF2200」
1 mm厚 緑

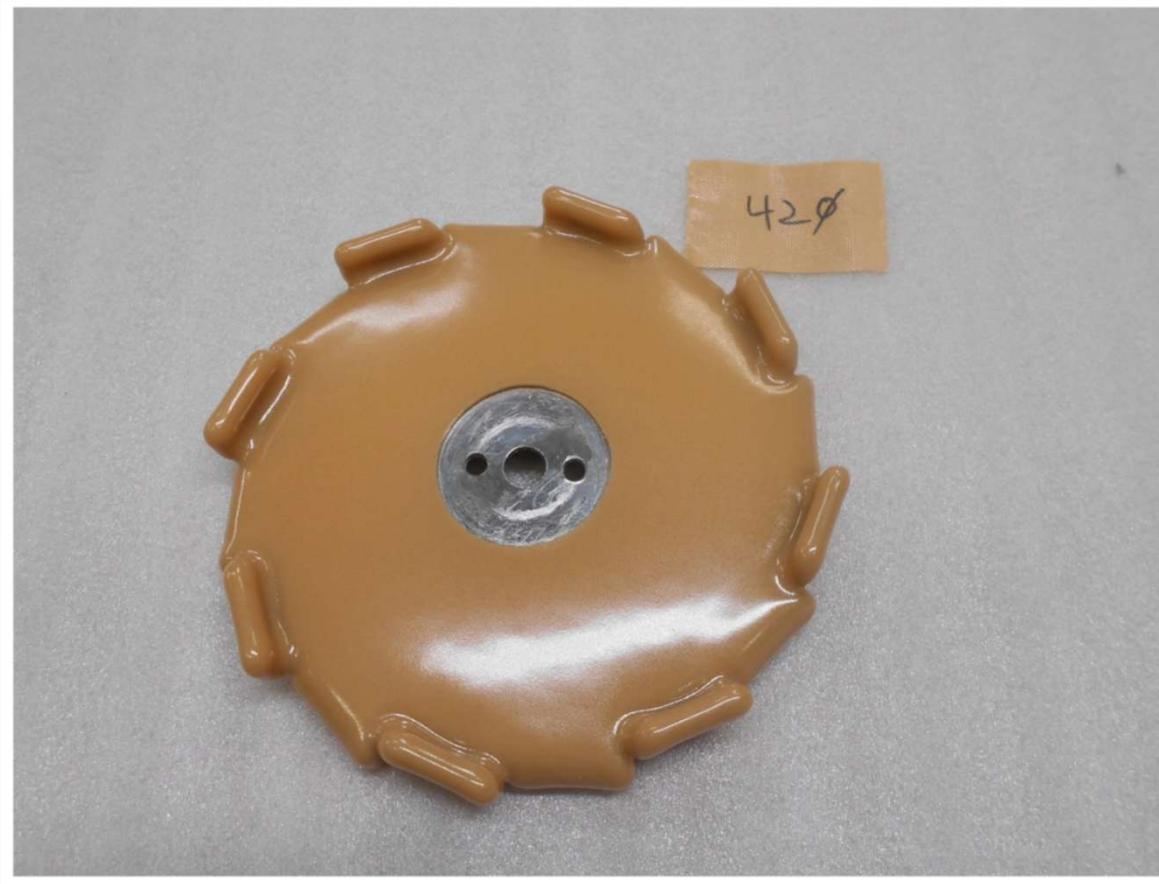
<用途>
ワーク付着、残留軽減、摩耗
対策

施工事例の紹介-⑨

Construction Case Studies

攪拌羽根

Mixing Blade



原料攪拌羽根外面を
ユニレタン®コーティング

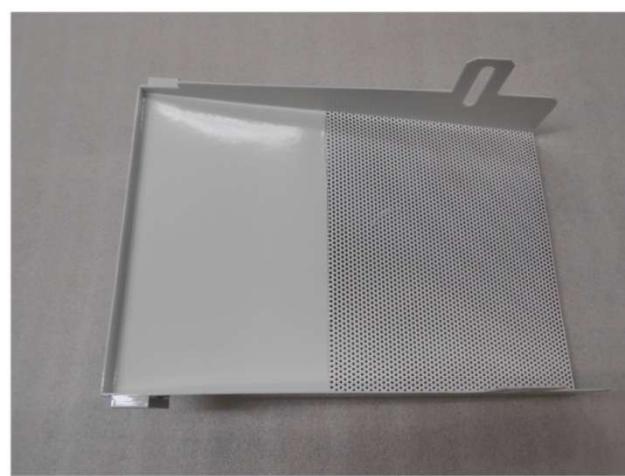
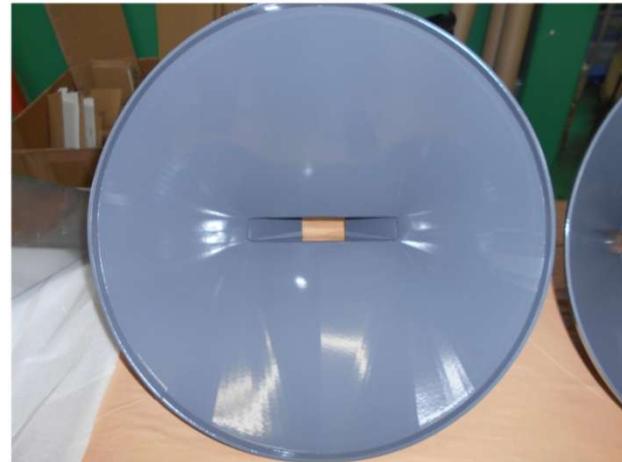
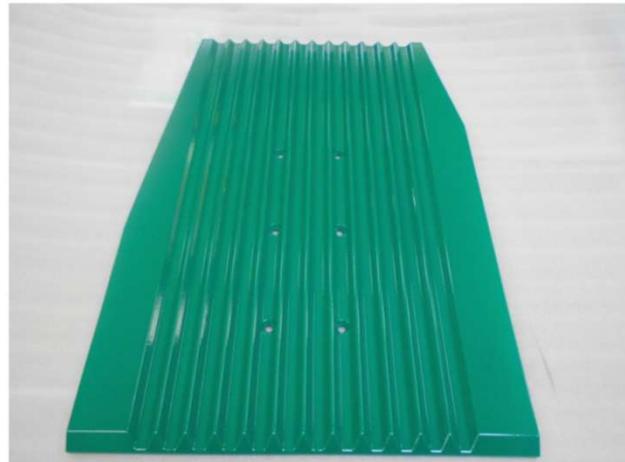
<仕様>
「ユニレタン®UN3000」
2mm厚 無着色

<用途>
金属コンタミ防止、摩耗対策
金属接粉防止

施工事例の紹介-⑩

Construction Case Studies

ホッパ、シート他
hopper, shoot, etc.



各種ホッパ、シートへ
ユニレタン®コーティング

<仕様>
「ユニレタン®UN2000」
1 mm厚

<用途>
金属コンタミ防止、摩耗対策
金属接粉防止



株式会社ユニックス

Copyright © UNICS, All rights reserved. 47

これからのユニックス

Unics in the Future

- ・ユニックスはお客様のニーズにお応えする製品づくりを目指し、
環境に配慮した安全で高品質な表面処理をご提供いたします。
- ・粉体業界をはじめ生産工程に関わる摩耗と付着の問題を解決
すべく取り組んでまいります。
- ・脱有機溶剤を進め次世代型の塗料開発にも取り組んでまいり
ます。

☆生産設備の問題解決には是非ユニックスへ
ご相談くださいませ。





ご清聴有難うございました。
Thank you for your attention.